

## ポスタル・アライアンスの成長が小規模ビジネス顧客のプレッシャーを軽減 KPG アライアンスの成功が、新規サービスへ拡大

2008年7月:

メンバーを拡大し新しいプロダクトの開始に向けて第一歩を踏み出した、9か国の郵政事業体から成るアライアンスが、配達日保証の国際エクスプレス・メール・サービス(EMS)の開始から3周年を迎えた。

カハラ・ポスト・グループ(KPG)は、オーストラリア、中国、香港、日本、韓国、スペイン、フランス、英国、米国及び新規メンバーであるシンガポールの郵政事業体で構成される共同ネットワークである。

ポートダグラスにおいて開催された会合において、オーストラリアポスト社長であり、KPG・CEO ボード議長のグラエム・ジョーンは、シンガポールポストのアライアンスへの加入を発表した。オーストラリアポストは、2002年のアライアンス創設時に重要な役割を果たした。

KPGのアライアンスは、世界のEMS取扱物数の約半分を占めている。2億6100万以上の配達先、160億の郵便番号の組み合わせ、及び、14万2千以上の窓口ネットワークを擁し、強力かつ一貫した高品質のデリバリー・スタンダードを提供している。

KPGは、これまでにEMSの取扱物数において10%の成長を記録し、2007年には、2千200万個以上のEMSを配達し、8億5,300万米ドルを超える収入を獲得したことを報告しています。

「KPGの傑出した成功の背景には、郵政事業体が共同で取り組み、個人客及びビジネス顧客の両者にとって、信頼でき、かつ利用しやすい料金で国際サービスを提供していることがある」と同氏は述べた。

また、「我々の顧客、とりわけ小規模ビジネス顧客は、厳しい経済状況の中、国際クーリエにかかる費用を削減するため、より賢明な方法を見出さなければならないという益々大きなプレッシャーにさらされている。KPGの強力な成長は、市場が、隠された手数料のない競争力のある料金、民間クーリエに匹敵する信頼性、及び、引受から配達までエンドツーエンドの可視性を認めたというさらなる証拠である。」と述べた。

同氏は、「EMSサービスにおけるKPGの成功は、郵政事業体にその他のサービスの改善の機会を与えた。」と述べ、「KPGは、その強化されたネットワークを、航空小包の信頼性及び品質向上へ拡大する。我々は、すべての種類の国際サービスがお客様のニーズに合うことを保証することを約束し、我々の成功の礎の上に、新たな革新的なサービスを、これから数年の間に構築する。」と述べた。

---